

## 特別投稿(2)

一度ウイルスに感染すると、私たちの体はその病気に対して「抗体」を獲得することができます。そのため私たち一度かかってウイルスに感染し、試験があります。「このなさい」と伝え、開発中のワクチンを量産させたされています。これはある種の認めています。この2つ



## 新型コロナウイルスワクチンについて

宮古地区医師会情報部

### 奥平忠寛

昨年末より新型コロナウイルスに対するワクチンが開発され、日本においても3月から医療者や高齢者への接種が始まっています。けれども、「こんなに早くできたワクチンは大丈夫なのかな?」「新しい技術が使われていると聞いたが、安全なんだろうか?」といった質問が寄せられます。今回はそれらの質問に、現時点でわかつている範囲でお答えできたらと思います。

一度ウイルスに感染するといふのであるいくつかのグループ。最終試験において仕組みについて説明します。そもそもワクチン開発には数回の非常に難しいトに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ

ます「なぜこんなに早く完成したか?」についてはお答えします。それは昨年5月にアメリカのあるいくつかのグループが失敗しても政府が一定のワクチンは4万人(うち2万人は偽薬)トに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ

ストをなんと半年程度に「ファイザー・バイオント」のグループは昨年末に試験に合格しました。年次に試験に合格しました。これは昨年5月にアメリカのあるいくつかのグループが失敗しても政府が一定のワクチンは4万人(うち2万人は偽薬)トに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ

ります。ウイルスは自分の設立で発令された「ワープ・スピード計画」によります。スピード計画によれば、そもそもワクチン開発は数回の非常に難しいトに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ

ります。ウイルスは自分の設立で発令された「ワープ・スピード計画」によります。スピード計画によれば、そもそもワクチン開発は数回の非常に難しいトに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ

ります。ウイルスは自分の設立で発令された「ワープ・スピード計画」によります。スピード計画によれば、そもそもワクチン開発は数回の非常に難しいトに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ

ります。ウイルスは自分の設立で発令された「ワープ・スピード計画」によります。スピード計画によれば、そもそもワクチン開発は数回の非常に難しいトに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ

ます。ウイルスは自分の設立で発令された「ワープ・スピード計画」によります。スピード計画によれば、そもそもワクチン開発は数回の非常に難しいトに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ

ります。ウイルスは自分の設立で発令された「ワープ・スピード計画」によります。スピード計画によれば、そもそもワクチン開発は数回の非常に難しいトに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ

ります。ウイルスは自分の設立で発令された「ワープ・スピード計画」によります。スピード計画によれば、そもそもワクチン開発は数回の非常に難しいトに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ

ります。ウイルスは自分の設立で発令された「ワープ・スピード計画」によります。スピード計画によれば、そもそもワクチン開発は数回の非常に難しいトに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ

ります。ウイルスは自分の設立で発令された「ワープ・スピード計画」によります。スピード計画によれば、そもそもワクチン開発は数回の非常に難しいトに合格する前に量産して近いさまざまな人種・年齢・性別の人たちに接種されています。この「足」(スパイクタンパク質)の部品であります。これを攻撃する「抗体」は毎年変化するインフルエンザウイルスのワクチ